

2020年9月9日

関係者各位

社会福祉法人キャマロード
理事長 小林 信秋

横浜市多機能型拠点つづきの家における新型コロナウイルス感染者発生について(第一報)

令和2年9月7日に、当法人の設置運営する「横浜市多機能型拠点つづきの家」の中の生活介護事業所「はびねす」職員1名が抗原検査の結果、陽性と判明しました。

その後、「はびねす」ご利用者1名がPCR検査の結果、陽性と判明し、今後、保健所の指示の下で次のとおり対応させていただくこととなりましたので、ご報告申し上げます。

- 1 横浜市多機能型拠点つづきの家の次の事業所は9月22日までの間、事業所の運営を休止します。
 - ・生活介護事業所「はびねす」
 - ・医療型特定短期入所事業所「さくら草」・「つづきワイワイ広場」
 - ・短期入所事業所「つづきの家ショートステイセンターらら」なお、訪問系事業所は感染拡大に配慮しつつ事業を縮小して運営を継続し、つづきの家診療所は診療を継続します。
- 2 濃厚接触者を含め、生活介護事業所「はびねす」の全利用者及び「横浜市多機能型拠点つづきの家」の全職員にPCR検査を実施しました。
- 3 検査の結果、陽性と判明した職員1名及び濃厚接触者となった職員については、保健所の指示の下、2週間の自宅待機後、出勤の可否を判断します。